

(第9号様式)

宮古島市固定資産管理システムデータ更新等業務委託プロポーザル機能確認書

固定資産GIS及びタブレット型GIS要求機能一覧の各項目対応欄に提案システムの対応状況を以下の通り記載すること。

対応欄には、対応可能な場合は「○」を記入し、対応不可の場合は「×」を記入する。

なお、カスタマイズ対応の場合は費用を見積書に提示することとする。

備考欄の記入にあたっては、欄に書ききれない場合は、別紙（A4サイズ任意様式）の添付でも差し支えない。

固定資産GIS要求機能一覧

No	機能分類1	機能分類2	機能概要	対応	備考
1-1	システム管理	ユーザ認証	ID・パスワードによりログインユーザを認証し、システム利用者を識別する。		
1-2		アクセス制限	ログインユーザにより、利用可能な機能を制限する。		
1-3		ログ管理	ログイン～ログアウトまでの操作履歴をログとしてサーバに記録する。		
1-4			利用履歴（アクセスログ）を一定期間保存し、管理者が閲覧する。		
1-5		セッション管理	システムの同時利用者を管理し、最大利用者数を制限する。		
1-6		タイムアウト	タイムアウト時間をユーザ単位で設定する。		
2-1	地図表示	ズーム	表示地図の縮尺を一定割合で拡大・縮小する。		
2-2			表示地図領域内で矩形領域を指定し拡大する。		
2-3			指定の縮尺で地図を画面表示する。		
2-4			システムの地図全域を画面表示する。		
2-5		移動	任意の箇所1点を指定し画面中心として表示する。		
2-6			マウス操作により、地図をつかんだようにして移動する。		
2-7			表示地図を任意の方向に一定割合で移動する。		
2-8			指定の座標を中心に地図を画面表示する。		
3-1	レイヤ管理	レイヤ表示	任意のデータ（レイヤ）を、操作パネルから個々選択し、表示ON/OFFを切り替える。		
3-2			レイヤごとに、線種、線色、塗りつぶし色等を任意に設定する。		
3-3			複数のレイヤについて同時に表示ON/OFFさせるための定義（レイヤセット）を設定し、名前付けて保存する。		
3-4			事前に登録されているレイヤセットを呼び出す事で、瞬時に多数のレイヤのON/OFFを切り替える。		
3-5		複数画面表示	メイン地図が全域のどの領域を表示しているのかを表示する。また、索引図上をクリックすると、メイン地図がクリックした地点に瞬時に切り替わる。		

No	機能分類 1	機能分類2	機能概要	対応	備考
3-6			索引図のレイヤON/OFFを制御する。		
3-7			メイン地図の動きと同期して案内図の表示も拡大・縮小・移動する。		
3-8			複数画面を選択することで、メイン地図画面と連動するサブ地図画面を表示する。双方の表示画面ともレイヤは自由に設定可能とする。		
4-1	情報表示	属性表示	マウス操作により地物をクリックし、対象地物の詳細属性情報を表示する。選択された地物が複数の場合は、全ての情報を表示する(串刺し検索)。		
4-2		リンク	属性情報に画像等のファイルに関連付ける。		
4-3			属性内のURLよりURL先にジャンプする		
5-1	検索	地番検索	大字名称や大字コード・地番を選択・入力し、対象地番の位置を地図表示する。		
5-2		目標物検索	目標物名を選択または入力して、対象目標物の位置を地図表示する。		
5-3		キーワード検索	住所や目標物のキーワードを入力して、対象の住所や目標物の位置を地図表示する。		
6-1	計測	距離計測	地図上でマウスクリックにより指定した多点間の距離を計測する。		
6-2		面積計測	地図上でマウスクリックにより指定した多点間の面積を計測する。		
6-3		座標計測	地図上でマウスクリックにより指定した地点の座標を計測する。		
7-1	情報登録・編集	図形登録	地図上に図形を登録する。		
7-2			地図上にテキストを追加する。		
7-3			地図上にアイコン、シンボルを追加する。		
7-4		図形編集	作図済みの図形を編集する。		
7-5		属性登録	作図した図形に対して関連する属性を入力し、付与する。		
7-6		属性編集	指定した図形に関連付く任意の属性値を編集する。		
8-1	情報登録・編集	ファイル登録・削除	図形情報と画像ファイル(JPEG、TIFF等)や文書ファイル(Word、Excel等)を関連付けて管理する。		
9-1	主題図	個別値色分け	主題図設定を行い、地物(属性を持つ図形)の属性情報を使って、色塗り主題図を作成する。		
9-2		ランク値色分け	地物が保有する属性値に対して、ランクを与えてランク毎に色塗りをする。		
9-3		ラベル表示	地物が保有する属性値を地図上に文字列として表示する。		
9-4		グラフ表示	地物が保有する属性値に対して、グラフ表示する。		
10-1	出力	印刷	印刷プレビュー画面から、出力先のプリンタの指定や印刷用紙の大きさ、向き等を設定できる。		
10-2			印刷状態をあらかじめ画面上で確認する。		
10-3			事前に作成した印刷書式を呼び出し、印刷書式として利用する。		
10-4			設定ダイアログから、出力時の縮尺や枠線の種類、表示するタイトル、スケールバー、方位シンボル等の種類やレイアウトを設定する。		

No	機能分類1	機能分類2	機能概要	対応	備考
			る。		
10-5		画像ファイル出力	メイン地図画面上に表示されている地図をBMP（ビットマップ）、EWF（拡張メタファイル）、を選択してファイルに出力する。		
10-6		空間データ出力	地図画面に表示した空間データをGIS（Shape、KML等）、CAD（DXF、SXF等）のデータとして出力する。		
11-1	入力	GISデータ	Shape形式のGISデータをインポートする。		
11-2			KML形式のGISデータをインポートする。		
11-3			GML形式のGISデータをインポートする。		
11-4		CADデータ	DXF形式のデータをインポートする。		
11-5			SXF形式のデータをインポートする。		
11-6		アドレスマッピング	住所を含む属性情報が入力されているCSVまたはテキスト形式のファイルをインポートし、地図上に展開する。		
11-7	EXIFインポート	座標付き写真画像をインポート、地図上に展開する。			
12-1	システム管理	ユーザ管理	ユーザ情報、グループ情報を追加・編集・削除する。		
12-2		レイヤ管理	レイヤの利用権限、属性権限、情報公開レベル等を設定する。		
12-3		ログ集計・解析	システムへのログインユーザの状況の確認及び、システム操作を記録（操作内容とその日時等）する。		
13-1	評価データ編集機能	目標物マーク編集	目標物マークを作成、削除、移動する。		
13-2		標準地編集	標準地を作成、削除、移動する		
13-3		状況類似区分編集	状況類似区分を作成、削除、合成、分割する。		
13-4		状況類似区分頂点編集	状況類似区分の頂点を追加、削除、移動する。		
13-5		状況類似区分中抜編集	飛地・中抜き作成、解除する。		
14-1	土地異動編集機能	表示地番編集	表示地番の入力、削除、移動、修正する。		
14-2		筆形状編集	筆形状を作成、削除、移動する。		
14-3		筆形状頂点編集	登録された筆形状の頂点を作成、削除、移動する。		
14-4		筆形状中抜編集	飛地・中抜図形を作成、解除する。		
14-5		分筆処理	地番図上の土地を分筆する。		
14-6		分筆処理（座標）	座標値を用いて土地を分筆する。座標値の取得の際、OCRによる自動読み取りを行う。		
14-7		合筆処理	地番図上の土地を合筆する。		
15-1	課税分割機能	課税分割処理	地番図上の土地を課税分割用に分割する。分割線は、表示ON/OFFが可能なこと。		
16-1	家屋編集機能	家屋棟番号編集	家屋棟番号の入力、削除、移動、修正する。		
16-2		家屋形状編集	家屋形状を作成、削除、移動、回転する。		
16-3		家屋形状頂点編集	家屋形状の頂点を追加、削除、移動する。		
16-4		家屋形状中抜編集	飛地・中抜図形を作成、解除する。		
17-1	画地認	画地界生成	筆を選択することで画地を認定する。		

No	機能分類1	機能分類2	機能概要	対応	備考
	定・計測機能	(認定)	複数の筆を選択する事で数筆一面地を認定する。		
17-2		間口・奥行・かげ地計測	1点指示もしくは任意の間口を設定することで、間口、奥行、かげ地割合を自動算出する。		
17-3			想定整形地を作成し、最小となる想定整形地を求め、対象画地の蔭地割合、想定間口、想定奥行、想定整形地面積を自動で算出する。		
17-4		計測結果出力	正面、二方、側方の計測結果を併せてCSV形式でファイル出力する。		
17-5			正面、二方、側方の計測結果（計測図と計測数値）を併せて1枚のレイアウトで印刷する。		
18-1	画地計算機能	所要の補正項目入力	所要の補正項目を入力する。		
18-2		所要の補正項目に対する空間解析機能	所要の補正において、空間解析による所要の補正割合を算出する。		
18-3		評点数算出	評点数を算出する。		

タブレット型GIS要求機能一覧

No	機能分類1	機能分類2	機能概要	対応	備考
19-1	地図表示	基本表示	地図表示エリアに背景図を表示する。		
19-2			地図表示エリアに主題図をオーバーレイ表示する。		
19-3			地図表示エリアに主題図の凡例を表示する。		
19-4			複数のレイヤについて同時に表示ON/OFFさせるための定義（レイヤセット）を設定し、名前付けて保存する。		
19-5			登録した背景図リストから背景図選択し、表示を切り替える。		
19-6			表示中の地図縮尺を表示する。		
19-7			地図表示の縮尺を任意に選択し表示する。		
19-8			現在地を地図中心に表示する。		
19-9			メニュー画面を表示する。		
19-10			対象地物を選択し、属性を表示する。		
19-11			縮尺選択	表示縮尺を切り替える。	
19-12		単票表示	地物を選択し、対象地物の属性情報を表示する。		
19-13			写真を撮影し、対象地物の関連ファイルとして登録する。		
19-14			既存の写真をフォルダから選択し、対象地物の関連ファイルとして登録する。		
19-15			地物に登録された関連ファイルをサムネイル表示する。		
19-16		レイヤ設定	主題図レイヤの一覧を表示する。		
19-17			検索条件を入力し、レイヤを絞り込む。		
19-18			任意のデータ（レイヤ）を、操作パネルから個々に選択し、レイヤON/OFFを切り替える。		
19-19		画面設定	ツールバー、スケールバー、凡例、メモレイヤのON/OFFを切り替える。		
19-20		地図検索	検索条件を入力し、属性情報からリストを絞り込む。		
19-21			検索結果のリストから対象地物を地図表示す		

			る。		
20-1	作図	図形入力	指定したレイヤに対して、図形を登録、編集、削除する。		
20-2		属性入力	対象地物に属性を入力する。		
21-1	計測	計測	地図上で指定した距離を計測する。		
21-2			地図上で指定した面積を計測する。		
21-3			計測結果を表示する。		
21-4		計測値複製	計測結果をテキストとしてコピーする。		
22-1	メモ登録	図形登録	地図上に図形をメモ登録する。		
22-2			地図上にフリーハンドで、メモ登録する。		
22-3		メモ入力	登録した図形に、メモ（テキスト）を入力する。		